



KYOTO STEAM—世界文化交流祭—prologue
What do chimpanzees feel in arts?



アートで感じる? チンパンジーの

気持ち

発表会

2019年3月23日(土)
13:30-15:30

会場：京都市動物園 レクチャールーム
主催：KYOTO STEAM—世界文化交流祭—実行委員会
協力：京都大学高等研究院/京都大学野生動物研究センター

ARTISTS

伊東宣明
笹岡由梨子×川嶋渉
人長果月
水江未来



アイ・トラッキングによる実験の様子

私たちがテレビや映画を見るようにチンパンジーたちも映像作品を楽しむのでしょうか？本プログラムでは、それぞれ異なる表現方法で映像作品を手がける伊東宣明、笹岡由梨子×川嶋渉、人長果月、水江未来の4組5名のアーティストがチンパンジーのために映像作品を制作しました。

ヒトであれば、映像作品について言葉で感想を聞くことができますが、チンパンジーが何を感じているのか従来の観察と記録のみで明らかにすることは難しいとされてきました。そこで、チンパンジーたちが映像作品をどのように鑑賞し、何を感じているのか知るため、最新テクノロジーで動物の認知感情研究に挑戦している狩野文浩氏のもと、視線の動きなどを定量的に測定することのできるアイ・トラッキング技術を利用し実験を行いました。あわせて、チンパンジーと同様の実験をヒトに対して行うことで、チンパンジーとヒトの相違点についても検証を試みました。

発表会では、これらの実験結果とチンパンジーとヒトとの比較から、映像作品を鑑賞することによって引き起こされるチンパンジーの気持ちに迫ります。
ヒトだけがアートを楽しむことができるのか、それとも遺伝的・進化的にヒトに最も近い動物であるチンパンジーもアートを楽しむことができるのか—アート×サイエンスによる新たなチャレンジは、ヒトとアートの新たな可能性も示してくれるかもしれません。

アート×サイエンス IN 京都市動物園

アートで感じる? チンパンジーの気持ち 発表会

開催日時	2019年3月23日(土) 13:30-15:30
会場	京都市動物園 レクチャールーム
会員	80名
料金	無料(ただし、入園料は別途必要)
申込方法	お名前(ふりがな)・電話番号・同伴者の有無及び人数を添えて、KYOTO STEAM—世界文化交流祭—実行委員会までお申込みください。※お申込みは3月1日(金)から。定員に達し次第申込み終了。
申込先 お問合せ	KYOTO STEAM—世界文化交流祭—実行委員会 TEL 075-752-2212(平日8:45-17:30) E-mail: info@kyoto-steam.org



アクセス
市バス「岡崎公園 動物園前」下車 徒歩約2分
岡崎ループバス「動物園正門前」「南禅寺・疏水記念館・動物園東門前」下車すぐ
地下鉄東西線「蹴上」下車 徒歩約7分、「東山」下車 徒歩約10分
〒606-8333 京都市左京区岡崎法勝寺町 岡崎公園内

「KYOTO STEAM-世界文化交流祭-」は、アート×サイエンス・テクノロジーをテーマに文化芸術の新たな可能性と価値を世界に問う新しい形態の国際的な文化・芸術の祭典です。2019年3月にプレ事業として「KYOTO STEAM—世界文化交流祭—prologue」を開催します。
※STEAMとは—Science(科学)、Technology(技術)、Engineering(工学)、Arts(芸術)、Mathematics(数学)
詳細はWEBで



発表プログラム

- 映像作品紹介、実験メイキング映像上映
- 研究発表
狩野 文浩 熊本サクチュアリ・京都大学高等研究院特定准教授
山梨 裕美 京都市動物園主席研究員
- パネルディスカッション
ファシリテーター 坂本 英房 京都市動物園副園長
KYOTO STEAM—世界文化交流祭—チーフディレクター
パネリスト
狩野 文浩 熊本サクチュアリ・京都大学高等研究院特定准教授
山梨 裕美 京都市動物園主席研究員
伊東 宣明 美術家
川嶋 渉 日本画家/京都市立芸術大学日本画専攻教授
笹岡 由梨子 現代美術家
人長 果月 美術家
水江 未来 アニメーション作家
- 総評
元村 有希子 毎日新聞社科学環境部長



伊東宣明
《生きている/生きていない (2018.11/京都市動物園)》

アーティストが
チンパンジーのために
制作した映像作品



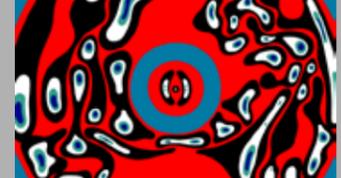
人長果月
《Voyant-Chimpanzee》
素材提供：山梨裕美(京都市動物園)



笹岡由梨子×川嶋渉
《あの子ちよっと姿 No.1》



水江未来
《THE DAWN OF APE》
アニメーション：水江未来、音楽：Twoth



水江未来
《THE DAWN OF APE》
アニメーション：水江未来、音楽：Twoth

参画団体
京都市、京都市立芸術大学、京都市美術館、京都市動物園、(公財)京都市芸術文化協会、(公財)京都市音楽芸術文化振興財団、(公財)京都高度技術研究所、京都商工会議所、京都経済同友会、日本放送協会京都放送局、京都新聞社、京都岡崎 高屋書店
特別協賛
京セラ(株)、ローム(株)
協賛
京扇子白竹堂、京とうふ藤野(株)、京京都銀行、京都信用金庫、京都中央信用金庫、(株)グランマーブル、月桂冠(株)、(株)江寿、(株)ジェイアル西日本伊勢丹、(株)滋賀銀行、(株)ジュヴァンセル、(株)丸松坂屋百貨店、(株)高島屋京都店、宝酒造(株)、(株)淡交社、(株)藤井大丸、(株)丸久小山園、(株)緑寿庵清水